

開設科目名	科目：卒業研究Ⅱ		担当教員：住環境学専攻全教員														
開講期	後期	授業方法：	単位数：6単位			週時間：時間											
対象学生	4回生	科目番号：064998															
論文を選択する場合																	
授業の概要	卒業研究はこれまでの学習を基礎に、専門的な研究課題に取り組むものです。前期に担当されている「卒業研究Ⅰ」をもとに、実際に研究に取り組み、卒業論文を作成します。																
学習・教育目標	1) 住環境学に関わる問題の多面的解決力と望ましい方策を提案する能力を身につける 2) 研究課題に継続的に取り組む力を身につける 3) 他領域の専門家や地域住民と協力して作業する能力を身につける 4) 成果発表のためのコミュニケーション、プレゼンテーション能力を身につける																
	対応表	A		B		C		D		E		F					
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2
												◎	○		◎	○	
キーワード																	
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員と相談し、学習・教育目標1)～4)を達成しながら、完成度が高く、独創性のある卒業論文を完成させることができるように、研究スケジュールを作成する。 ・期日までに指定された書式の卒業論文を提出する。 																
教科書																	
参考書																	
成績評価方法	卒業論文の内容に加えて、学習・教育目標1)～4)の達成度、各研究室での研究状況、卒業論文発表会のプレゼンテーションを、指導教員が総合的に評価して採点し、専攻会議に諮って最終的な評価を決定する。																
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授業内 レポート	宿題・授業 外レポート	授業態度・ 授業への 参加度	受講者の 発表 (プレゼン)	出席	卒業論文	合計									
	%	%	%	10%	10%	%	80%	100%									
備考	A～Fは住環境学科(専攻)の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 <ul style="list-style-type: none"> ・論文提出の締め切り日を設ける。12月頃に掲示する。 ・専攻会議で高い評価を得た論文は、専攻から「第生会論文賞」を授与する。第生会賞を授与された論文は「日本建築学会優秀卒業論文賞」に応募する。 ・インテリアに関わる論文のなかで高い評価を得たものは、日本インテリア設計士協会「インテリア優秀学生賞」に推薦する。 ・環境工学に関わる論文のなかで高い評価を得たものは、「空気調査衛生工学会優秀学生賞」に推薦する。 ・卒業設計の公開講評会に必ず出席する。 ・各人が所定の書式で研究実施記録をつける。 																

設計を選択する場合

授業の概要	卒業設計では、これまでの学習を基礎に、各人が自由にテーマを設定し、設計に取り組む。前期に配当されている「卒業研究Ⅰ」でまとめた「デザインブック」をもとに、作品に仕上げていく。																
学習・教育目標	1) 住環境計画・設計に必要なデザインの能力を身につける。 2) 住環境計画・設計に必要な立体的な造形能力、空間構成能力を身につける。 3) 課題に継続的に取り組む力を身につける。 4) 他領域の専門家や地域住民と協力して作業する能力を身につける。 5) 成果発表のためのコミュニケーション、プレゼンテーション能力を身につける。																
	対応表	A			B		C				D			E		F	
	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
													○	◎	◎	○	○
キーワード																	
授業計画	10月～12月：ほぼ毎週もしくは隔週、設計作業の進捗状況を確認しつつ個別の指導を行っていく。また、各月の下旬には指導教員全員による総合的な講評会を開催する。12月下旬には中間的な提出をもとめる。 1月：最終的な提出にむけて、図面や模型等の表現媒体の選択、表現手法に関する指導を行うとともに卒業設計展にむけた準備も並行して行う。 2月：約10日間にわたる卒業設計展を本学の記念館二階の講堂において開催し、広く一般に公開するとともに、学外からの専門家を招いて、公開の講評会ならびに採点を行う。 3月：卒業設計集の編集と印刷製本を行う。																
教科書																	
参考書																	
成績評価方法	卒業設計作品の内容、オープンジュリーでのプレゼンテーション、学習・教育目標1)～5)の達成度を、指導教員が総合的に採点し、専攻会議に諮って最終的な評価を決定する。																
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授業内 レポート	宿題・授業 外レポート	授業態度・ 授業への 参加度	受講者の 発表 (プレゼン)	出 席	作 品	合 計									
	%	%	%	10%	10%	%	80%	100%									
備考	A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 ・別途定める所定の体裁の作品を、期日内に所定の場所に提出する。 ・卒業設計作品は、2月の「卒業論文・設計展」に出展し、3月に刊行する「卒業設計集」に掲載する。 ・専攻会議で高い評価を得た作品には専攻から「第生会卒業設計賞」を授与する。おなじく評価の高い作品は、日本建築学会等のコンクールに応募する。また、『近代建築／卒業制作』、『卒業設計作品集』等に掲載される。 ・卒業論文の発表会に必ず出席する。 ・各人が所定の書式で研究実施記録をつける。																